

【成人検診】

会場：市内指定医療機関

検診名	実施期間	対象	料金	備考
一般住民健康診査	7月～9月	20～39歳の市民	1,700円	保健福祉グループへ予約してください。 対象者には、6月下旬に受診票を郵送します。
特定健康診査		40～74歳の 高浜市国民健康保険加入者	無料	
後期高齢者健康診査		後期高齢者医療加入者	無料	
総合検診	6月～翌年3月	20歳以上の市民 (市内在勤者も可)	12,000円	保健福祉グループで「受診券」 の交付を受けてから、医療機 関に予約してください。
成人ドック		20歳以上の市民	6,000円	
肺（喀痰）検診	4月～翌年3月 ※4	40歳以上の市民 (※1)	1,000円	
胃検診		40歳以上の市民	3,200円	
大腸検診		40歳以上の市民	800円	
乳腺検診		20歳以上の市民	1,300円	
子宮（頸部）検診		20歳以上の市民	1,200円	
前立腺がん検診		50歳以上の市民	1,000円	
骨粗しょう症検診		20歳以上の市民	1,000円	
肝炎ウイルス検診		平成21年度中に満40歳 になる方（※2）	600円 (※3)	

※1 喀痰検査は喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が600以上の方や、過去6ヶ月以内に血痰がみられた方など。

※2 41歳以上の方でも、過去の検診で肝機能異常と指摘された方や、過去に多量の輸血をされた方、または平成14～20年度の
節目検診を受診していない方など。

※3 健康診査と合わせて実施しない場合は1,700円、70歳以上の方・生活保護世帯に属する方・平成20年度の市民税非課税世
帯（免除申請が必要）に属する方は無料。

※4 肺（喀痰）検診、前立腺がん検診および肝炎ウイルス検診は健康診査と合わせて受診してください。

地域で見守る子育て！子育て！⑧

幼児の事故を防ごう

幼児は好奇心が旺盛で、何にでも、触れたり、口に入れたり、引っ張ったりします。判断能力、運動神経、反射神経、筋力などが未発達で、思わぬ行動をとります。

事故は、まわりの大人の注意力が失われたときに発生することが多いため、周囲のちょっとした気配りで事故の大部分は防ぐことができます。

どんな事故が多いの？

・転落事故

ベランダや窓から見える景色に子どもは興味津々で、ベランダや窓からの転落事故も多く発生しています。

ベランダに踏み台になるものは置かないようにし、窓には安全柵をつけるようにしましょう。

・転倒事故

子どもは体の割に頭が大きく重心が高いため、バランスを崩してよく転倒します。

子どものまわりに、つまずきやすいものや、段差がないか確認しましょう。また、足のサイズにあった靴をはいて遊ぶようにしましょう。

・やけど

転倒してストーブに手をついてしまったり、フライパンやなべの取っ手に触れてこぼしたり、やけども多く発生しています。ストーブやヒーターなどは安全柵で囲い、台所では危険なものに触れさせないようにしましょう。

・窒息

あめ、こんにやくゼリー、お餅などの食べ物を喉に詰まらせることがあります。

子どもの喉は気管に物が入りやすいため、食べ物は硬さや大きさ、量を考え、ゆっくりと食べさせるようにしましょう。

・溺水

浴室のドアを開放しておいたために転倒したり、蓋があいていたために転落して溺れたりする事故が起きています。

入浴後は、浴槽のお湯はすぐに抜くようにし、浴槽の蓋はしっかりしたものを選ぶようにしましょう。

子どもたちの成長を、みなさんそっと見守ってください。

問合せ先 いきいき広場内 保健福祉グループ ☎52-9871

